

AKレジジン535C

アルファテックAK535Cは、カートリッジに装填されたペースト状のエポキシ接着剤を専用ガンで押し出し、スタティックミキサーで自動的に混合するシステムです。金属に対して、高い接着性能を発揮するとともに、大きな靱性も併せ持ちます。さらに、上方向や横方向への充填に際してもダレがなく、速硬化性も優れています。そのため、鋼構造物の補修や鋼材の接着補強、鋳鉄製の機械や機器における腐食・摩耗・欠損補修などに最適です。

特長

- 圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度と大きな靱性を発揮します。
- 繰り返しの荷重や熱ショックに対して、優れた耐久性能を発揮します。
- 切削、ネジ切り、研磨など、機械加工が容易です。
- 上方向や横方向への充填でも、ダレがありません。
- 主剤と硬化剤を自動的に混合するので、配合ミスや混合不良が生じません。
- 実際に使用する分量だけを混合するので、材料のロスが生じません。

用途

- 鋼構造物の補修や鋼材の接着補強
- 鋳鉄製の機械や機器における腐食・摩耗・欠損補修
- 鋼材、鋳鉄、鋳鋼、ステンレス、アルミなどの接着

テクニカルデータ

未硬化物の性状 (23℃)		
	アルファテックAK535C	
	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観色	淡灰色	黒色
外観 (混合)	灰色	
混合比 (容量)	2	1
粘度	ダレ認めず(垂直ダレ試験)	
比重	1.4±0.1	
可使時間	50分	

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
引張せん断接着強さ (N/mm ²) (鋼材相互)	JIS K 6850	23°C × 1日	17
		23°C × 4日	19
		23°C × 7日	20
圧縮強さ (N/mm ²)	JIS K 7208	23°C × 1日	40
		23°C × 4日	95
		23°C × 7日	100
圧縮せん断強さ (N/mm ²) (セメントモルタル相互)	JIS K 6852	23°C × 7日 (湿潤)	5 MF

※MF:セメントモルタル破壊
※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

使用方法

1. スタティックミキサーの取り付け

カートリッジの①ナットを取り外し、②中栓を外してスタティックミキサーを取り付けます。

2. エアガンへのカートリッジ装着

⑤のリターンボタンを押し、④プランジャーを最後部まで引き戻しカートリッジをセットします。

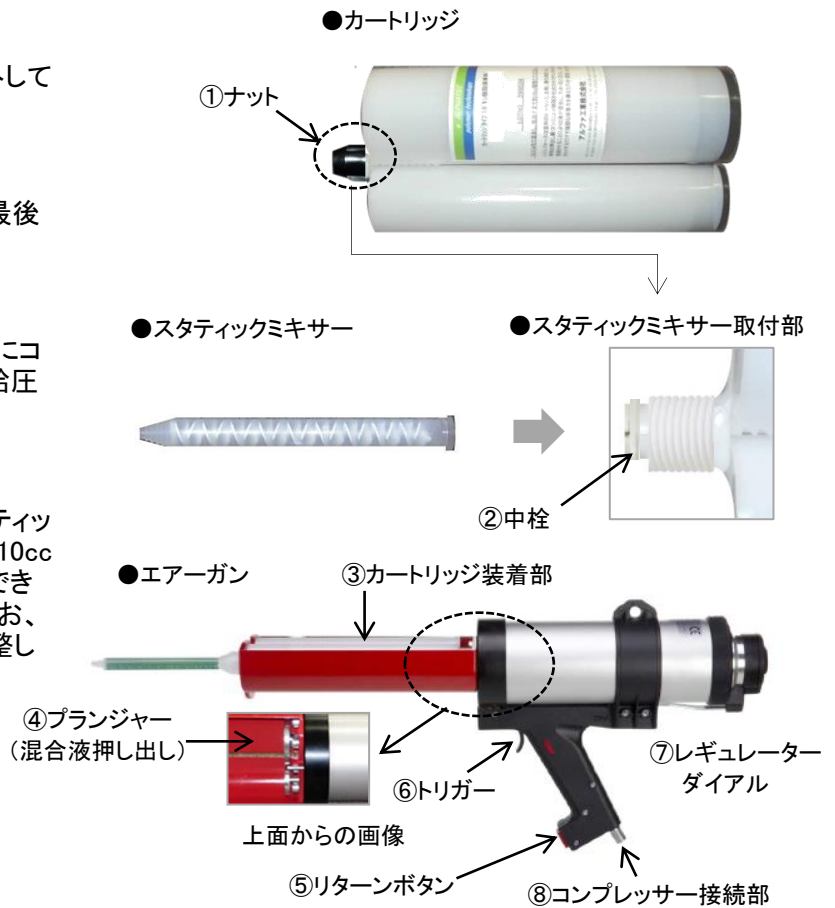
3. コンプレッサー接続

カートリッジ装着後、⑧コンプレッサー接続部にコンプレッサーを接続します。ガンへの最大供給圧力は7 kg/cm² (0.7 MPa) とします。

3. 吐出方法

コンプレッサー接続後、⑥トリガーを引きスタティックミキサーから混合液の色が均一になるまで10cc程度吐出し後使用してください。混合が確認できたら⑥トリガーを引き混合液を吐出します。なお、流量は⑦レギュレーターダイヤルを回して調整し

* 注入ガンにはハンドガンもあり、少量の注入に適しています。



容器形態

【960mlカートリッジ】

主 剤 640ml (筒型カートリッジ)
硬化剤 320ml (筒型カートリッジ)

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願い致します。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行なって下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹸水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL: <https://alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIMARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN